



東洋カプセル株式会社

〒418-0046

静岡県富士宮市中里東町560

TEL 0544-25-9511

FAX 0544-26-3682

URL <http://www.toyo-cap1.com>

学会発表のお知らせ (第21回日本医療薬学会年会・神戸)

拝啓 先生方におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、弊社は2011年10月に神戸で開催される「第21回日本医療薬学会年会」に参加し、下記の3演題の発表を予定しております。ご聴講いただけましたら幸甚に存じます。

また、開催期間中は発表時間や内容に限らず意見交換をさせていただけましたらと考えております。学会御参加の際は、御一報いただけましたら幸いです。

敬具

【第21回日本医療薬学会年会（神戸）】

日程 2011年10月1日（土）～10月2日（日）

会場 神戸国際会議場、神戸国際展示場

URL <http://21jsphcs.jtbcom.co.jp/>

【発表演題】発表演題は以下の3演題を予定しております。

1. 高齢化社会に際し、弊社はより薬を飲み易くするための研究を進めております。そこで、「飲み易さ」を念頭にした「流体～ゲル～固形」のCamsle[®]製剤（カムセル[®]製剤）を開発致しました。本発表では、弊社考案製剤「Camsle[®]製剤」の服薬補助担体の応用例について、物性評価を主軸に御紹介致します。

2. 高齢化に伴い、医療現場では「簡易懸濁法」への関心が高まっております。軟カプセル剤の簡易懸濁法への適用に際し、製造販売業者としての製造ノウハウ、製剤化ノウハウ及び製剤特性の蓄積から、軟カプセル剤の簡易懸濁法実施時のポイントを御紹介致します。

3. 軟カプセル剤は一般に水と温度の影響を受けやすいため、保管の温湿度や包装形態は、品質に影響を与える重要な要素です。本研究では、調剤現場での軟カプセル剤の取扱いに関して、有用な情報を御提案致します。

【演題発表日時】

会場：神戸国際展示場

1. 「服薬補助担体の可能性（より薬を飲み易くするために）」

（遠藤隆浩¹、後藤正浩¹、高橋雅人¹）

発表日時 2011年10月1日 17:00～18:00

発表番号 P-0833

2. 「軟カプセル剤の簡易懸濁法」

（吉野 愛¹、橋爪圭吾¹、遠藤隆浩¹、後藤正浩¹、高橋雅人¹、倉田なおみ²、中村明弘²）

発表日時 2011年10月1日 17:00～18:00

発表番号 P-0935

3. 「軟カプセル剤と水分～保管に適した包装形態の検討～」

（橋爪圭吾¹、吉野 愛¹、遠藤隆浩¹、後藤正浩¹、高橋雅人¹）

発表日時 2011年10月2日 9:00～10:00

発表番号 P-0524

1：東洋カプセル 研究所、2：昭和薬

本件に関するお問合せ

東洋カプセル株式会社

製剤研究部 吉野 愛

電話 0544 (25) 9511

Email: yoshino@toyo-cap.co.jp